

早稲田大学英文学会・英語英文学会 2022 年度合同大会御案内

日時：2022 年 12 月 3 日（土）13 時 00 分より

会場：早稲田大学早稲田キャンパス 14 号館・16 号館

I 受付開始 12:30～（16 号館 712 教室） ※発表者の方は、発表教室に向かう前に**受付**をお済ませください。

II 研究発表 13:00～15:15 ※発表教室ごとに開始時間が異なります。

第一発表室 英文学（16 号館 703 教室）

（発表 ①13:00～ ②13:35～ ③14:10～ ④14:45～）

1. オスカー・ワイルドの童話作品における寓意性と芸術論

文学研究科 博士 2 年 石川 亮太

2. Affective Disconnection in E.M. Forster's *A Passage to India*: Smell and Touch

早稲田大学本庄高等学院 非常勤講師 田口 嵩人

3. ヴァージニア・ウルフにおける女性的なもの：エクリチュール・フェミニン再考

東京大学大学院 修士 3 年 松本 夏織

4. A Study on the Narrative Methods of *To the Lighthouse*

文学研究科 修士 2 年 ZHAO Minyi

第二発表室 アメリカ・カナダ文学（16 号館 705 教室）

（発表 ①13:35～ ②14:10～ ③14:45～）

1. *The Zoo Story* に見られる他者論的葛藤とクィア作家としての Edward Albee の特異性

文学研究科 博士 2 年 中西 亮介

2. 戦争を知らないホールデン・コールフィールド——*The Catcher in the Rye* における「戦争を語ること」

文学研究科 修士 1 年 川島 広大

3. Margaret Atwood, *MaddAddam Trilogy* における Amanda Payne の芸術作品

文学研究科 博士 4 年 巖谷 薫

第三発表室 英語教育（16 号館 706 教室）

（発表 ①13:35～ ②14:10～ ③14:45～）

1. A Review of Concepts of Language Assessment Literacy (LAL) and the Development of a LAL Profiling Instrument for Teachers in Japan

教育学研究科 修士 1 年 溝口 龍平

2. Analysis of Tasks in Japanese Junior High School English Textbooks: How Much Do the New Textbooks Encourage Students' Communication?

教育学研究科 修士 2 年 堀尾 葵

3. Examining the Effects of Integrated Practices of Explicit English Phonetic Instruction and Communicative Tasks for Japanese University Students: The Research Design

教育学研究科 博士 1 年 工藤 秀平

第四発表室 英文学・文化（16 号館 708 教室）

（発表 ①13:05～ ②13:35～ ③14:10～ ④14:45～）

1. (学部生の部)

欧州スーパーリーグ構想の失敗から見えるイングランドのサッカークラブとファンとの文化的つながり

教育学部英語英文学科 4 年 古仲 匠磨

2. The Utopia of Play in Shakespeare Translations and Adaptations

文学研究科 博士 2 年 SHIN Hyerin

3. アスラン像再考——『馬とその少年』に見る「北方」への指向性から

文学研究科 博士 3 年 加藤 佐和子

4. 『シグルド』における物語の奪還

文学研究科 修士 2 年 金子 麻詩歩

III 総会 15:40～15:55

英語英文学会（教育・総合科学学術院）

総会会場：14 号館 101 教室

挨拶：英語英文学会会長 バックハウス ペート 氏

司会：英語英文学会幹事 木村 大輔 氏

英文学会（文学学術院）

総会会場：14 号館 102 教室

挨拶：英文学会会長 榎木 伸明 氏

司会：英文学会幹事 岡田 俊之輔 氏

IV 講演会 16:00～17:30（会場：14 号館 101 教室）

講師：折田 奈甫 氏（早稲田大学理工学術院英語教育センター 准教授）

菅原 彩加 氏（早稲田大学理工学術院英語教育センター 准教授）

演目：『コロナ禍における第一言語獲得研究』

司会：久野 正和 氏（早稲田大学教育・総合科学学術院 教授）

V 閉会の辞 17:35 英語英文学会会長 バックハウス ペート 氏